



次回展

Ryuichi Sakamoto | async

坂本龍一 | 設置音楽展

会期：2017年4月4日(火) - 5月28日(日)

WATARI-UM
The Watari Museum of Contemporary Art





Ryuichi Sakamoto | async

坂本龍一 | 設置音楽展

会期：2017年4月4日(火)–5月28日(日)

休館日：月曜日

開館時間：11時より19時まで（毎週水曜日は21時まで延長）


入館料：大人1000円 / 学生[25歳以下]500円 / ペア割引：大人2人1600円

主催：ワタリウム美術館

共催：commons / AVEX ENTERTAINMENT INC. / kab inc.

会場：ワタリウム美術館 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6 Tel:03-3402-3001 Fax:03-3405-7714

Email: official@watarium.co.jp <http://www.watarium.co.jp>

協賛：株式会社イースタンサウンドファクトリー /  **graf**

ソニービデオ&サウンドプロダクツ株式会社、ソニーマーケティング株式会社、順不同

協力：LEXUS、株式会社一九堂印刷所、オンキヨー & パイオニアマーケティングジャパン株式会社

展示ディレクション：坂本龍一

クリエイティブ・ディレクター：空里香

会場構成・デザイン：高谷史郎

会場構成補・編集：伊藤総研

会場構成（B1F, 1F, 2F）：吉村栄一

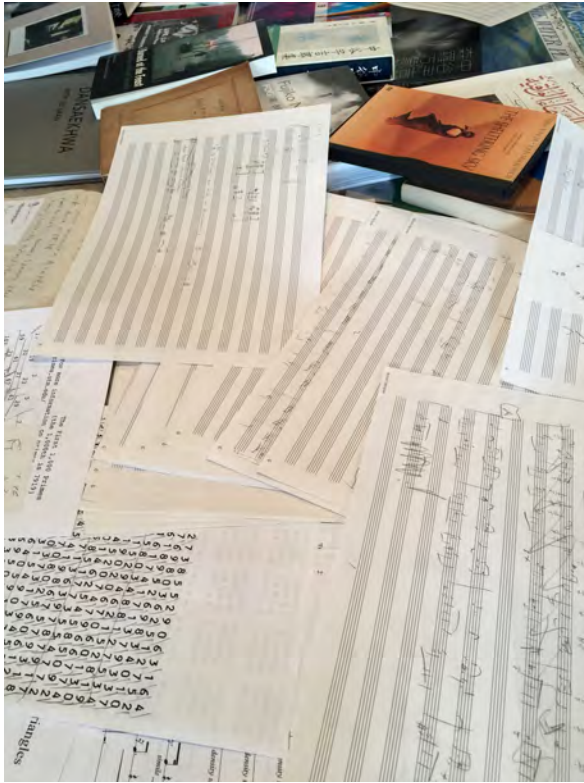
映像プログラミング（2F）：古館 健、白木 良

展示ソフトウェア開発（3F）：真下武久

展示作品金属加工（3F）：小林金属興業株式会社

音響システムアドバイザー：佐藤博康

グラフィック・デザイン：南 琢也



坂本龍一の8年ぶりとなる新作が発表される。このニューアルバムは「あまりに好きすぎて、誰にも聴かせたくない」という本人の思いをそのままに、リリース以前の試聴やサンプル盤の配布が一切行われていない。(skmtcommons.com)

ワタリウム美術館では、その音の全貌が明らかになる数日後の4月4日より坂本龍一の「整った環境で音楽に向き合ってもらえたら」という思いと、本作が「映像喚起力の強い音響作品である」という点から、5.1chサラウンドを、坂本龍一が最も信頼するムジークエレクトロニクデザイン製スピーカーにて再生するインスタレーション空間を、長年のコラボレーターである高谷史郎(空間構成・映像)の手を借りて、提供することになった。

展示内容

2F: async — drowning — [映像：高谷史郎]

坂本龍一によるアルバム全曲の5.1chサラウンドMIX試聴と高谷史郎の映像で構成されたメインフロア。

3F: async — volume — [映像・音響：zakkubalan <http://zakkubalan.com/Exhibition>]

ソロアルバム制作時に多くの時間を過ごした空間を映像で抽象的に捉え、その空間が持つ環境音とアルバム楽曲の中の音素材を混ぜたシンプルな映像とで構成するインスタレーション空間。

4F: async — first light — [映像：アピチャップン・ウィーラセタクン]

坂本龍一とアピチャップン・ウィーラセタクンとのコラボレーションによるビデオ・インスタレーション。

B1F, 1F, 2F: async — path —

新作制作過程にインスピレーションを与えた書籍、モノ、写真、メモ、譜面などを展示。

ファンとの双方向交流のための「COMMUNICATION WALL」を設置し、来場者から坂本への質問や、作品への感想など書き込み、坂本からその質問への回答やあらたな問いを掲示する。

B1ショップでは複数のターンテーブル+ヘッドフォンを設置し、新アルバム『async』など坂本のソロの作品をアナログ盤で試聴できるほか、坂本龍一関連のグッズ販売も行う。



坂本龍一 / Ryuichi Sakamoto



1952年東京生まれ。

1978年「千のナイフ」でソロデビュー。同年「YMO」を結成。

散開後も音楽を中心に海外に拠点を移し多方面で活動。

「戦場のメリークリスマス」で英国アカデミー賞を、

「ラストエンペラー」の音楽ではアカデミーオリジナル音楽作曲賞、

グラミー賞他を受賞。常に革新的なサウンドを追求する姿勢は世界的

評価を得ており、またアート界への越境も積極的に行っている。

2014年7月、中咽頭癌の罹患を発表したが、1年に渡る治療と療養を経て

2015年、山田洋次監督作品「母と暮せば」とアレハンドロ・G・イニャ

リトゥ監督作品「レヴェナント: 蘇えりし者」の音楽制作で復帰した。

森林保全活動「more trees」、脱原発啓蒙イベント「NO NUKES」、そし

て「東北ユースオーケストラ」の音楽監督として東日本大震災の被災

三県(岩手県・宮城県・福島県)出身の子どもたちとの音楽活動など、

社会的な問題への積極的関与も継続している。

8年ぶりのオリジナルアルバムを3/29発売。

配信(ハイレゾ含む)も同日スタート!!

CD 「async」

2017.03.29 発売

RZCM-86314 ¥3,780(税込)

アナログ盤「async」

2017.05.17 発売

RZJM-86312~3 ¥7,020(税込)

12インチ重量盤・2枚組

* ボーナストラック1曲

詳細はこちら：skmtcommons.com